令和7年度国指定がん診療連携拠点病院現況報告書一覧(数値項目抜粋)

【凡例】 A:必須要件 B:望ましい(*) C:望ましい -:参

旨針の箇所	要件	要件 区分	熊本大学 病院	熊本医療 センター	熊本赤十字 病院	済生会 熊本病院	有明医療 センター	熊本労災 病院	人吉医: センター
	学的治療等の提供体制及び標準的治療等の提供 手術、放射線診断、放射線治療、薬物療法、病理診断及び緩和ケア等に携わる専門的								
	ばい識及び技能を有する医師とその他の専門を異にする医師等による、骨転移・原発不明がん・希少がんなどに関して臓器横断的にがん患者の診断及び治療方針等を意見交換・共有・検討・確認等するためのカンファレンス(一ヶ月当たりの開催回数)	А	1	4	2	1	1	4	4
	臨床倫理的、社会的な問題を解決するための、具体的な事例に則した、患者支援の充iv 実や多職種間の連携強化を目的とした院内全体の多職種によるカンファレンス(一ヶ月当たりの開催回数)	А	1	4	2	4	1	4	4
	ンドオピニオンに関する体制 がん患者に対するB-010 診療情報提供書(II)の算定件数 (期間:令和6年1月1日~12 月31日)	_	23	14	39	37	3	7	0
(6) 2 11	にぞれの特性に応じた診療等の提供体制 一般社団法人AYAがんの医療と支援のあり方研究会の開催する「AYA世代がんサポート研修会」を受けた院内の診療従事者の人数(尚、AYA世代支援チームに在籍する者に	-	1	0	0	0	0	2	0
(2)診療従事		***********	24 +1 1/2 for 1 2	K #1 Teb C	A M. 1.1.4	. 4			
ア	門的な知識及び技能を有する医師の配置 ※常勤職員の人数を回答する項目において、非 当該施設で対応可能ながんについて専門的な知識及び技能を有する手術療法に携わる	吊 <u></u> 割職員を A	常勤揆昇して 288	予 野 頼 貝 とし () 55	合身は行ってい 46	32	14	39	18
	常勤の医師の人数(1人以上) 専任の放射線診断に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師の人数(1人以	A	21	5	6	6	1	3	2
1	上) 専従の放射線治療に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師の人数(1人以								
ゥ	上)	Α	6	2	1	3	1	1	1
エ	専従の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師の人数(1人以上)	Α	1	1	4	5	1	1	1
オ	緩和ケアチームに配置されている、専任の身体症状の緩和に携わる専門的な知識及び 技能を有する常勤の医師の人数(1人以上)	Α	3	1	2	2	1	1	1
	緩和ケアチームに配置されている、専従の身体症状の緩和に携わる専門的な知識及び 技能を有する常勤の医師の人数	С	0	1	1	1	1	0	0
	緩和ケアチームに配置されている、専任の身体症状の緩和に携わる専門的な知識及び 技能を有する常勤の医師のうち、緩和ケアに関する専門資格を有する者の人数	С	0	1	0	1	0	1	0
	緩和ケアチームに配置されている、精神症状の緩和に携わる専門的な知識及び技能を 有する常勤の医師の人数(1人以上)	A	1	1	1	1	1	2	1
	緩和ケアチームに配置されている、専任の精神症状の緩和に携わる専門的な知識及び	С	0	1	0	1	0	1	0
カ	技能を有する常勤の医師の人数 専従の病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師の人数(1人以		8	3	1	1	1	1	1
+	上) リハビリテーションに携わる専門的な知識および技能を有する医師の人数	A C	5	5	8	9	18	4	0
	門的な知識及び技能を有する医師以外の診療従事者の配置 放射線治療に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の診療放射線技師の人数(2								
ア	人以上)	В	9	3	5	9	1	2	2
	上記の診療放射線技師のうち、放射線治療に関する専門資格を有する者の人数(1人以上) 事従の放射線治療における機器の精度管理、照射計画の検証、照射計画補助作業等に	С	5	3	3	4	0	2	0
	携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の技術者等の人数(1人以上) 上記の技術者のうち、医学物理学に関する専門資格を有する者の人数(1人以上)	A C	2	2	3	1	0	2	1
	放射線治療部門に配置されている、専従の放射線治療に携わる専門的な知識及び技能	A	1	1	1	3	1	1	1
	を有する常勤の看護師の人数(1人以上) 上記の看護師のうち、放射線治療に関する専門資格を有する者の人数	С	0	1	1	1	0	0	1
1	専任の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の薬剤師の人数(1人以上)	Α	17	16	3	6	1	1	2
	上記の薬剤師のうち、がん薬物療法に関する専門資格を有する者の人数 外来化学療法室に配置されている、専従の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を	С	7	3	2	5	0	1	0
	有する常勤の看護師の人数(1人以上) 上記の看護師のうち、がん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する者の人数	A C	1	5 1	13	16 2	1	1	1
ゥ	緩和ケアチームに配置されている、専従の緩和ケアに携わる専門的な知識及び技能を 有する常勤の看護師の人数(1人以上)	Α	3	1	1	1	1	2	1
	上記の看護師のうち、がん看護又は緩和ケアに関する専門資格を有する者の人数	Α	3	1	1	1	1	2	1
ㅗ	緩和ケアチームに配置されている、緩和ケアに携わる専門的な知識及び技能を有する薬剤師の人数 (他部署との兼任を可とする。)(1人以上)	Α	4	2	1	1	1	2	1
	上記の薬剤師のうち、緩和薬物療法に関する専門資格を有する者の人数 緩和ケアチームに配置されている、相談支援に携わる専門的な知識及び技能を有する	C	3	2	<u> </u>	1	2	4	2
	者の人数 (他部署との兼任を可とする。)(1人以上) 上記エの相談支援に携わる者のうち、社会福祉士である者の人数	A C	1	1	1	1	2	4	2
	上記工の相談支援に携わる者のうち、精神保健福祉士である者の人数		0	1	0	1	1	0	1
オ	緩和ケアチームに協力する、公認心理師等の医療心理に携わる専門的な知識及び技能 を有する者の人数(1人以上)	В	2	1	1	1	0	2	1
<u></u> カ	オの医療心理に携わる者のうち、公認心理師である者の人数 専任の細胞診断に係る業務に携わる専門的な知識及び技能を有する者の人数(1人以	_ A	9	4	<u>1</u> 5	10	3	6	1
	上) 上記の診療従事者のうち、細胞診断に関する専門資格を有する者の人数	C	8	4	5	10	3	6	1
+	がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識および技能を有する理学療 法士、作業療法士、言語聴覚士等の人数	С	31	10	16	19	15	26	1
	がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識および技能を有する理学療	С	19	6	6	9	8	14	g
	法士の人数 がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識および技能を有する作業療 法士の人数	С	7	3	5	7	6	8	4
>r - 4	がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識および技能を有する言語聴 覚士の人数	С	5	1	5	3	1	4	3
診療実績ア	院内がん登録数	A	3.139	1.831	1.453	1.406	379	805	57
,	(基準:年間500件以上) 悪性腫瘍の手術件数		2,959	898	1,152	1,494	226	498	34
1	(基準:年間400件以上) がんに係る薬物療法のべ患者数	Α .			,	·			
ウ 	(基準:年間1,000人以上) づち、外来化学療法のべ患者数	A 	3,474 810	4,713 3,750	1,286 1.022	1,825 1,764	552 1.512	512 354	3,8
Ī	放射線治療のべ患者数	A	934	3,750 491	567	359	1,512	175	2,7
オ	(基準:年間200人以上) 緩和ケアチームの新規介入患者数 (基準:年間50人以上)	A	577	157	161	173	261	66	12
	当該がん医療圏に居住するがん患者の診療実績の割合(%)	A	11.0	17.0	6.0	5.0	16.3	32.0	45
	(基準: 当該がん医療圏に居住するがん患者のうち、2割程度について診療実績があること。)		11.0	17.0	0.0	0.0	20.0	02.0	+3

令和7年度国指定がん診療連携拠点病院現況報告書一覧(数値項目抜粋)

【凡例】 A:必須要件 B:望ましい(*) C:望ましい -:参

指針の)箇所	要件	要件 区分	熊本大学 病院	熊本医療 センター	熊本赤十字 病院	済生会 熊本病院	有明医療 センター	熊本労災 病院	人吉医療 センター
1 人材1	育成等									
		令和7年9月1日時点で自施設に所属する初期臨床研修医の人数	_	30	36	30	25	9	14	12
		うち当該研修会修了者数	-	17	8	14	23	3	14	6
		受講率(%)	-	56.7%	22.2%	46.7%	92.0%	33.3%	100.0%	50.0%
		1年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の人数(臨床研修医を除く)	-	387	92	154	77	36	78	37
		うち当該研修会修了者数	-	355	59	116	75	31	74	24
		受講率(%)	_	91.7%	64.1%	75.3%	97.4%	86.1%	94.9%	64.9%
		自施設の診療従事者等に、がん対策の目的や意義、がん患者やその家族が利用できる制度や関係機関との連携体制、自施設で提供している診療・患者支援の体制について学ぶ機会に関する令和6年1月1日~12月31日の開催回数	-	6	1	1	2	3	1	7
		院内の看護師を対象として、がん看護に関する総合的な研修に関する 令和6年1月1日~12月31日の開催回数	_	2	1	1	8	11	8	3
1 相談	支援及び情	報の収集提供								
(1) 7	がん相談支	援センター								
		がん相談支援センター相談員基礎研修(1)~(3)を修了した専従の相談支援に携わる者の人数	Α	2	1	1	1	1	1	1
		がん相談支援センター相談員基礎研修(1)~(3)を修了した専任の相談支援に携わる者の人数	Α	1	1	1	1	1	1	4
		がん相談支援センター相談員基礎研修(1)~(3)を修了した専従もしくは専任の相談支援に携わる者のうち、社会福祉士の人数	С	1	2	0	2	2	0	2
4	年間のべ相	談件数	-	2,874	1,357	535	1,523	1,134	904	230
(2)	院内がん登	録								
		中級認定者の認定を受けている、専従の院内がん登録の実務を担う者の人数	Α	2	1	1	1	1	1	1
(3) 1	情報提供・音	普及啓発								
		地域を対象として実施した、がんに関するセミナー等の開催回数(総数)	-	4	1	2	1	1	2	10
5 臨床	研究及び調	查研究								
		臨床研究コーディネーターとして勤務している者の人数	A/-	15	8	6	7		2	1
了道府県	具がん診療道	連携拠点病院の指定要件について								
都道序	府県におけ	る診療機能強化に向けた要件								
		都道府県協議会の開催回数(期間:令和6年4月1日~令和7年3月31日)	_	2	-	-	-	-	-	-
都道序	府県におけ	る相談支援機能強化に向けた要件								
		相談支援に携わる者のうち、国立がん研究センターによる相談員指導者研修を修了して しいる者の人数	-	2	-	-	-	-	-	-